

- 29 見通しのわるき町角躑躅咲く
- 28 犬ふぐり踏むまじ墓への詣で道
- 27 一つ得て一つ忘るる木瓜の花
- 26 淀川の落暉を覆ふ春霞
- 25 揚雲雀広きあをぞら独り占め
- 24 鶯の声に机上のペン止まる
- 23 荳立や犬走に影くつきりと
- 22 松の花くぐり戸に訪ふ大構え
- 21 燦燦と木香薔薇の黄のアーチ
- 20 一面の大海原や麦青む
- 19 八重桜背にし賑はふ異邦人
- 18 通り抜け出でて川沿ひ躑躅燃ゆ
- 17 石磴の天蓋となる大桜
- 16 畦道のタンポポれんげ犬ふぐり
- 15 カラオケに五人で五時間春の昼
- 14 二時に目覚め春の吟行想いつのる
- 13 新らしく美しき家多々谷間の春
- 12 春嵐眉毛キリりと乱れ髪
- 11 黄砂降る大和三山浮き上がり
- 10 春嵐や鳥横飛びに枝掴む
- 9 雨後の朝濡れて眩ゆき柿若葉
- 8 春日燦水平線の碧と蒼
- 7 仏手石に合はす手小さき若葉寒
- 6 観音の安産絵馬や花は葉に
- 5 若葉風お礼参りの絵馬鳴らす
- 4 春寒し夜半の雨に目覚めては
- 3 参道の薄暗がりや花は葉に
- 2 病院の広場一面きんぽーげ
- 1 戸を繰ればジャスミンの香の何処より